

事業所名		スターキッズ			支援プログラム		作成日		令和7	年	3	月	1	日
法人（事業所）理念		世界一のサービスで 笑顔を創造します												
支援方針		人数で分けた場合 個別療育：1対1で子どものレベルに合わせた特化プログラムを行います。家庭や関係施設と協力して、得意はさらに伸ばし、苦手は少しずつ慣れていくように支援していきます。本人の個性合わせたオーダーメイドの活動になります。 集団療育：日替わりの活動で5領域の視点からトータルサポート。役割を与えて、自主性を伸ばします。子ども達の問題は子ども達で向き合い、解決出来るように導きます。楽しいを1番に、またやりたいと思える療育を行います。目的（伸ばしたい個性）に合わせた日替わりの活動になります。 内容で分けた場合 就学前支援：入学してからつまづかないように授業を想定して療育を行います。学校で困らないように練習を行います。 生活の支援：食事やトイレ、着替えが「自立」出来るように支援します。学校では1人でやる事が増えてきます。 言葉の支援：楽しいを一番に、少しずつ自信をつけることで、出来る事が増えていきます。言葉の悩みは療育をすることで大きく変わります。 就学後支援：家庭⇄施設⇄学校で連携をして課題を素早く解決します。1年生は大きく環境が変わるので適応する力が求められます。 預かり支援：家ではなかなか出来ない体験をスターキッズが行います。体験から社会のルールを学び、集団行動を身に付けます。 不登校支援：家族や学校と連携することで本人の「自立する力」をサポートします。復学を目標に登校、集団生活、勉強の支援を行います。												
営業時間		平日	10：00	～	19：00	土・祝 長期休暇	09：00	～	18：00					
提供時間	児発		10：00	～	11：00		09：30	～	10：30					
	放デイ		下校後	～	17：30		11：30	～	16：30					
支 援 内 容（支 援 目 標）														
		放課後等デイサービス（主に集団療育）					児童発達支援(主に個別療育)							
本人支援	健康・生活	・自分の身体について学ぶ ・良い生活習慣について学ぶ ・危険なコト、モノ、場所について学ぶ ・自分のことは自分で出来るようになる ・自分から挨拶が出来るようになる					・トイレ、着替え、食事が一人出来るようになる ・自分の靴や荷物を自分の場所に直すことが出来る ・安全な生活に必要な習慣や態度を身に付ける ・明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わう。 ・「こんにちは」「さようなら」が言えるようになる							
	運動・感覚	・健康な体づくり（体力、筋力、柔軟性、バランス） ・意欲的に運動に参加する ・運動を通して他者と関われるようになる ・姿勢と運動、体の使い方を学ぶ					・運動に慣れる、楽しむ ・椅子に座れる時間を延ばす ・体幹を安定させる ・ボタンをはずせるようになる ・苦手な感覚を知る、慣れる							
	認知・行動	・集中出来る時間を長くしてみよう ・課題に対して自分で考えられるようになろう ・「ありがとう」「ごめんね」が言えるようになる ・相手に合わせた行動を学ぶ					・集中できる時間を延ばす。 ・数字や数の理解 ・自分の名前が書けるようになる ・平仮名が読めるようなる							
	言語 コミュニケーション	・聞いた言葉を覚える力、理解する力をつける ・言葉の数を増やす。 ・相手に合わせた伝え方を学ぶ。 ・相手の話を最後まで聞くことが出来る					・自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。 ・自分の体験や考えを伝え合う喜びを味わう。 ・相手の目を見て話を聞けるようになる ・日常生活に必要な言葉が分かるようになる ・先生や友達と心を通わせることが出来る。							
	人間関係 社会性	・関わりを増やし、集団の中に入れるようになる。 ・集団内のルールを学ぶ ・気持ちのコントロールを学ぶ ・相手の気持ちや行動が想像できるようになる					・集団の中へ楽しく参加出来るようになる ・集団の中で行動することの充実感を味わう ・愛情や信頼感を持ち、親しみや関わりを深める ・社会生活におけるルールや態度を身に付ける							
送迎支援・家族支援		送迎支援	有	無	事業所が気づいたことはすぐに、ご家族へご報告いたします。常に課題の共有を行い、本人にとって一番の支援が提供出来るように日々連携しています。希望者の方に対し療育中の支援の見学、家庭への訪問支援が出来ます。送迎範囲は合志市内（片道10分以内）で提供させていただきます。									
地域支援・地域連携		地域支援：地域の行事に参加し、地域参加を促します。社会の中での自分の役割を学び、積極的に参加する姿勢を身につけます。 地域連携：学校または園、他療育施設と情報共有を行い、利用者にとって「最善の支援」を探していきます。												
移行支援		児童発達支援：就学前後で療育が必要な方に対し、就学前に関係機関への情報提供書の共有。必要であれば就学後のフォローアップを行います。 放課後等デイサービス：課題の解決や生活環境での困り感の減少に伴い、療育サービス量の調整を行います。												
職員の質の向上		虐待防止研修：1回/年、身体拘束等適正化研修：1回/年、消防訓練（防災訓練）：2回/年、安全計画に関する研修・訓練 感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修（感染症対策）：2回/年（研修2回・訓練2回） 感染症事業継続計画（感染症BCP）：1回/年（研修1回・訓練1回）、自然災害事業継続計画（自然災害BCP）：1回/年（研修1回・訓練1回）												
主な行事等 （放課後等デイサービスののみ）		初詣、どんどや、お買い物体験、節分、バレンタインデー、外食体験、誕生日会、ホワイトデー、動物園、花見、バス乗車体験、熊本博物館、田植え、体験教室、BBQ、水の科学館、魚つかみ、流しそうめん、水遊び、消防訓練、プラネタリウム、誕生日会、買物体験、稲刈り、大きい公園、ハロウィン、果物狩り、大きい公園、避難訓練、ハイキング、クリスマス会など												